



わんぱくチャレンジスクール・川下りにチャレンジ! 7/23

子どもたちにアウトドアの楽しさを体験してもらおうと、町教育委員会による『わんぱくチャレンジスクール・川下りにチャレンジ!』が三石川下流で開かれ、町内の子どもたち14名が参加しました。ヘルメットとライフジャケットを身に着けた子どもたちは、いかだに乗り、オールでこぎながらバランスを取り、約3km先のゴールを目指し、川下りを楽しみました。



ふるさと大使に認定 8/2

町は、陸上自衛隊第7高射特科連隊長兼静内駐屯地司令の小林俊也1等陸佐が、自衛隊富山地方協力本部長に異動するのに伴い、ふるさと大使に認定しました。ふるさと大使は、歌手の下川みくにさん、映画監督の日向寺太郎さんに続く3人目となり、認定証とPR用の名刺を受け取った小林司令は「2年前に赴任した時、ふるさとに帰ってきたようだった。新ひだか町の良さを全国にPRしたい」と話しました。



全国招待少年サッカー大会 7/30-31

『第24回しずないカップ全国招待少年サッカー大会』が開かれ、日高管内や札幌などのチームのほか、町と姉妹都市の兵庫県南あわじ市の西淡SSSチームも参加し、熱戦を繰り広げました。



新ひだか町誕生5周年記念事業 第5回新ひだか夏まつり 7/22~8/15

『第5回新ひだか夏まつり』が7月22日開幕し、町内各地でさまざまなイベントが行われ、多くの町民が夏のひとときを満喫しました。23日の和太鼓フェスティバルや歌謡ショーに会場からは大きな拍手や歓声上がり、阿波踊りパレードでは熱気あふれる踊りが繰り広げられました。8月13日の静内川花火大会と15日の三石漁港花火大会では、浴衣姿の家族連れやお盆をふるさとで過ごした方が、夜空を彩る花火を楽しみました。



全国高校総体出場 7/27

全国高校総体(インターハイ)に出場を決めた静内高校3年の木田将平くん(陸上競技・砲丸投げ)と2年の永浦歩さん(カヌー競技・カヤック1人乗り)が役場静内庁舎を訪れ、健闘を誓いました。



新ひだか町誕生5周年記念 NHKジュニアスポーツ教室 7/18

NHK室蘭放送局などによる『新ひだか町誕生5周年記念 NHKジュニアスポーツ教室』が古川公園野球場で開かれ、町内の野球少年団の約80人が参加しました。元プロ野球選手の大島康徳さん、今中慎二さんの2人が、子どもたちに正しいボールの握り方やバッティング法などを丁寧に指導。子どもたちはアドバイスに目を輝かせていました。



遠隔診療システム運用開始 7/19

町立静内病院と三石国保病院は、CT画像やX線画像を電子化し、提携医療機関(札幌医大、苫小牧市立病院等)と患者の医療データを共有することができる『遠隔診療システム』の運用を開始しました。遠隔診療システムの導入により、患者を救急搬送する際、搬送先の苫小牧や札幌の医療機関で、前もって患者の医療データを見ることができるようになるため、患者到着後、すばやく適切な医療処置をほどこすことができるなど、多くのメリットがあります。



パークゴルフ大会 7/26

町老人クラブ連合会三石支部によるパークゴルフ大会が三石蓬莱山パークゴルフ場で開かれ、晴天の中、会員はパークゴルフを通し、親睦と交流を深めました。



まちのできごと、話題をお届けします。



新ひだか町誕生5周年記念 新ひだか大漁まつり2011 7/16

『新ひだか町誕生5周年記念 新ひだか大漁まつり2011』が三石海浜公園で開かれ、町外の約90名を含めた140名が参加しました。当日はあいにくの雨模様でしたが、参加した親子連れは、地引き網漁の体験を楽しみました。また、グルメ広場では、昼食にみついし牛の焼肉やウニなどの海産物を堪能するなど、参加者は海の魅力に触れながら、夏の1日を満喫しました。



Utura kane (共に歩) 7/16

道アイヌ協会新ひだか支部による『Utura kane』が静内真歌のチセで開かれ、トンコリとムックリの演奏やアイヌ古式舞踊を通し、参加者はアイヌ文化に触れました。